

\*\*\*\*\*

# つくば教会だより 2025年2月号

編集:カトリックつくば教会 〒305-0834 茨城県つくば市手代木 261-6  
TEL 029-836-1723 FAX 029-836-4136

ホームページ <https://www.catholic-tsukuba.com/>

\*\*\*\*\*

## “修練”

平成2年4月1日に私が下館教会の主任司祭に任命された時のことです。自分の部屋に引っ越し、一日がかりで荷物を運び、部屋のしつらえを私の好みに整えると疲れて床につきました。すぐに寝付きましたが、しばらくすると枕のすぐ近くで犬が吠える声がして目が覚めました。私のベッドから2メートルも離れていないところに隣の家の犬小屋があり、その主は朝の2時から3時までと4時半以降、毎日吠え続けるのです。思いあまって数日の後、私は音がそれほど大きくない別の部屋に移動しましたが、それでも我慢ができないときもありました。飼い主である2人の高校の先生は何も聞こえないと言っていました。私の前任者の神父は眠れない日がよくあったと話してくれました。数ヶ月の後、私は文句を言うのは止めて、私の苦悩を神さまに捧げることにしました。四旬節だったに違いありません。

四旬節は復活祭を迎えるために、神さまや隣人と仲直りをするときです。私たちは崩れ落ち、大きな手術をしなくてはならないようなガンが心の中にできる前に霊的な健康を取り戻さなければなりません。霊的な健康を保つという目的を達成するためには、毎日きびしい修練を続けなければなりません。毎日、父なる神に許しを請い、私たちが傷つける人々を許す勇気を与えてくださるよう祈らなければなりません。修練を重ねれば重ねるほど習慣となり、易しくできるようになります。最初は難しい祈りでも、繰り返し練習することによって易しくなり、むしろ楽しみとなって待ち遠しくなるものです。修練が必要なのです。もし、あの下館の犬が本当に必要なときだけ吠えるように訓練されていたら、私の生活は大分違っていたと思います。かわいそうな犬は訓練されていなかったのだから、人々が寝ているときには吠えてはいけないことを知らなかったのです。

毎日、私はイエスさまが私の中に住んでいらっしゃることを、そして、私はその住まいを聖なる場所にするように努めなければならないことを思い起こさなければなりません。四旬節の間、祈りをもっと捧げ、聖書をもっと読み、それが楽しい習慣になるように修練を重ねる努力をしたいと思っています。

カトリックつくば教会担当司祭

ウィリアム・ドネガン



<この巻頭言は27年前のつくば教会だよりに掲載されたものです>

\*\*\*\*\*

## ■信徒会より

### ◇信徒総会

1月26日(日)10時半のミサ後に、2025年度信徒総会が開かれました。ドネガン神父様のご挨拶、桑原信徒会会長の挨拶に引き続いて、2024年度の行事事業報告、会計報告が行われ、小教区会計が黒字であったことが報告されました。

2025年度の新会長には桑原会長が再任され、2025年度の行事計画および予算が承認されました。

### ◇2025年度信徒会会長からのメッセージ

引き続き信徒会長を務めさせていただくことになりました桑原です。2020年度からお引き受けした会長職も6年目になります。教会の未来を担っていただける新しい世代の方々が教会活動にご参加いただけることを切望しております。

幸い、教会も社会も「コロナ以前」の状況にほぼ戻って参りました。フィリピン、韓国、ベトナム、インドネシア、スリランカなど、多国籍の信徒の皆さんの活躍がさらに盛んになってきております。これまでに増して、国籍を超えた信徒の皆さんとの連携を益々深め、小教区発展の基礎を確かなものとしたいと考えております。(桑原 直己)

## ■部会報告

### ◇初聖体について

初聖体式が6月22日に行われます。初聖体希望者に対して、初聖体勉強会を行いますので、トイレ前掲示板の申込用紙に記入してください。申し込み期間は、2月2日から3月23日までです。

- なお、初聖体勉強会の対象者は、
- ・4月の学年で、小学校3年生以上
  - ・日本語が理解できる方
  - ・勉強会全てに出席できる方です。

(典礼司牧部)

### ◇枝の回収について

今年は『灰の水曜日』が3月5日(水)ですので、昨年(去年)の枝を2月16日(日)まで回収します。聖堂入り口の回収箱にお入れください。(典礼司牧部)

### ◇イエスの食卓献金について

イエスの食卓献金として25,715円を献金いただきました。ご協力、有難うございました。過日、さいたま教区に送金いたしました。(会計部)

## ■信徒動静

### ◇帰天

マリアゴレッティ 宇都宮 和子様(81才)が、1月11日にご帰天されました。宇都宮 和子様(和子様)の天国での永遠の安らぎとご遺族の慰めと平安をお祈りください。

## ■聖年について(調布教会HPより引用)

フランシスコ教皇は、2025年を聖年とすると発表しました。「希望は欺かない」という勅書の中で2025年を聖年と定め、「希望の巡礼者」をテーマに祝うよう招かれています。

ユダヤ人の聖年は、土地の安息・負債の免除・奴隷の解放が50年ごとに巡ってくる安息年を指しました。

カトリックの聖年も50年ごとに祝われてきましたが、1475年、教皇パウロ2世により、全世代が全免償の恵みを受けられるように25年ごとに祝うことを定めたのです。

全免償とは、犯した罪に対するおわびとして受けるべき罰が、神のいつくしみと恵みによって、全面的に免除されることです。

### [全免償を受けるための条件]

まず、次の三つの基本条件を満たす必要があります。

01 ゆるしの秘跡を受けること

02 聖体を拝領すること

03 教皇様の意向のために祈ること

そして、全免償のために定められたわざ(A,B,C)の内、少なくとも一つを満たす必要があります。

A 聖年のために指定された場所へ巡礼すること(さいたま教区では、浦和教会(埼玉)、太田教会(群馬)、松が峰教会(栃木)、水戸教会(茨城)の巡礼教会訪問を、全免償の条件としています)

B 他の聖なる場所へ敬虔な訪問をすること

C 慈悲や償いのわざを行うこと

詳しくは、調布教会HPの巡礼コース

(<https://www.chofu-church.com/about-1>)をご参照ください。

\*\*\*\*\*

## “駐車場に関するお願い”

コロナ禍も治まってきたこともあり、多くの信徒の皆様が教会のミサに来られるようになったことは、とても嬉しい限りです。

しかし、教会にある駐車場に収容できる車の台数には限りがあり、教会に面した歩道に駐車する車が目立つようになってきました。これまで、歩道に駐車した車の交通違反に対して、数回、警察による違反の警告、指導がありました。

今後、歩道への駐車違反に対して厳しい処置が取られることになると考えられますが、それ以上に、歩道を通行する人や自転車の迷惑になりますので、歩道への駐車はしないようお願い致します。

聖堂入り口に図を貼り出していますが、教会の第2駐車場もご利用ください。

(教会出口を左折 ⇒ 交差する国道408号を再度左折 ⇒ 60~70m進んだところを更に左折 ⇒ 左手の空き地)

\*\*\*\*\*

## 行事予定表 2025年2月

		ミサ・典礼		学校・会議・講座・勉強会・他教会の 行事	
日付	曜日	時刻	行事内容	時刻	行事内容
1	土	18:00	英語ミサ	11:00	キリスト教入門講座
2	日	8:00 10:30	英語ミサ 日本語ミサ		教会清掃（国際部） 初聖体申し込み開始日（～ 3/23）
7	金	10:00	初金ミサ		
8	土	18:00	英語ミサ	11:00	キリスト教入門講座
9	日	8:00 10:30	英語ミサ 日本語ミサ	ミサ後	教会清掃（全員）
11	火	10:00	癒しのミサ 世界病者の日		
14	金	10:00	日本語ミサ		
15	土	18:00	英語ミサ	11:00	キリスト教入門講座
16	日	8:00 10:30 15:00	英語ミサ 日本語ミサ スペイン語ミサ（Misa en español）	ミサ後 9:20 11:30	教会清掃（国際部） 青年会「聖書のみことば」 定例役員会
21	金	10:00	日本語ミサ		
22	土	18:00	英語ミサ		
23	日	8:00 10:30 15:00	英語ミサ 日本語ミサ ベトナム語ミサ	9:20 ミサ後	IWJC 教会清掃（全員）
28	金	10:00	日本語ミサ		

## ・3月の予定

## ・四旬節黙想会

指導司祭：淳心会 カブンディ・オノレ神父様

3/1（土）15:00～（英語）

3/2（日）10:30 ミサ中、ミサ後（日本語）

・3/5（水）灰の水曜日ミサ 10:00

・3/9（日）洗礼志願式

・3/23（日）初聖体申し込み締め切り